

13 ポルト棟 @飯塚キャンパス

ムアリング（繋留）の場

「共創空間・ポルト棟」（ポルトはラテン語系で「港」の意味）は、1階にコワーキングスペース、コワーケーションスペース、ワークルームなどを備えた学内外の交流の場、2階にキャリア支援室を設置している複合施設です。共創の場として、産学官連携につながるシナジーを生み出す空間、キャリアオーナーシップ（キャリア支援）を持ちうる空間、ニーズ・シーズを発信し学生や来訪者がムアリング（繋留）できる空間、タイム・シェアリングできる空間など、多彩な機能を持ち、飯塚キャンパスを中心とした産学官連携による多様な共創活動の拠点となっています。施設の一部を貸し切ったイベント開催なども可能です。（別途利用料などが必要です。）



企業と連携したイベントの様子

お問い合わせ

ソーシャルコミュニケーション課社会連携企画係
sc-kikaku@jimu.kyutech.ac.jp

本冊子に関するお問い合わせ

国立大学法人九州工業大学
ソーシャルコミュニケーション課
〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町1-1
TEL : 093-884-3604 E-mail: sc-kikaku@jimu.kyutech.ac.jp

NEXT PLAN

九工大との「連携」ガイド



課題解決に
人材確保に
九工大を
活用しませんか

01 九工大会員制度

みなさまからのご支援を九州工業大学が取り組む産業界との共創活動に繋がります

- 九州工業大学は、社会と連携した教育研究活動や学生支援をより活性化し、多様な連携をさらに促進するため、2025年、新たに「九工大会員制度」を創設いたしました。毎年度、一定額以上のご寄附をいただける企業の皆様に、産学官連携による教育研究活動、学生支援、キャリア支援などを通じた本学の様々な共創活動をご案内いたします。本学は皆様とのお縁を大切に、強固なパートナーシップの下、地域活性化や新産業の創出に中核的な役割を果たすとともに、新たな価値を創造していく人材を育成してまいりますので、温かいご支援を宜しくお願いいたします。
- 九工大会員制度は、年間の寄附額に応じて5つのステータスをご用意しております。ステータスに応じて、産学官連携の繋がり形成^{*1}に加え、大学が主催する学生や教員、大学とのつながり形成を目的としたイベントへのご招待など、多様な連携事業を幅広くご活用いただけます。

大学との共創をサポート

1



課題の解決や
新規事業を加速する

2



学生と交流する

3



大学や教員と繋がる

4



大学の施設・設備を
利用する

🎁 会員特典

ステータスに応じて企業様
にご活用いただける様々
な特典を用意しています
(※一部抜粋)

	 年間寄附額 5万円 以上	 年間寄附額 20万円 以上	 年間寄附額 50万円 以上	 年間寄附額 100万円 以上	 年間寄附額 500万円 以上
ステータス	九工大会員	ブロンズ会員	シルバー会員	ゴールド会員	プラチナ会員
共通特典 産学官連携の 繋がり形成 ^{*1}					
会員特典1 学生との交流 イベントへのご招待	—				
会員特典2 学長主催の 「感謝の集い」にご招待	—	—			
会員特典3 企業名に冠した 冠事業設置	—	—	—	—	

【共通特典】産学官連携の繋がり形成

GYMLABO



GYMLABOの利用（コワーキングスペースはご自由に、会議室等は会員価格で利用可能）

産学官連携関連
情報配信



各種セミナーやイベント等をご案内いたします。学生との交流イベント等もご案内いたします。

インターンシップ型
アルバイト事業



本学生を対象としたインターンシップ型アルバイト事業に申し込めます。

特許優先開示



出願直後の特許情報の概要をひと足早くお届けします。

研究会活動支援



研究会の立上げ・運営をサポートさせていただきます。

技術相談サポート



【プラチナ会員様限定】企業名を冠した冠事業の設置

プラチナ会員様の特別特典として、企業様のご意向に応じて冠事業を創設いただくことが可能です。

例 ● 未来人材育成〇〇〇〇奨学金事業 ● アカデミック発掘〇〇〇〇プロジェクト

その他、ステータスに応じて学生支援事業（学生プロジェクト・Giving Campaign）への冠特別賞の創設（ゴールド会員以上）や就職関連イベントへのご招待（ブロンズ会員以上）など、活用いただけるメニューをご用意しております。詳細は、九州工業大学基金事務局へお問合せください。

税制 優遇

九工大会員は寄附金としてお受けするため、税制上の優遇措置を受けることが可能です。詳細は、10ページ（九州工業大学基金）をご参照ください。

お申込み方法

九州工業大学基金 Web サイトのお申込み
フォームよりお申込みください。



お問い合わせ

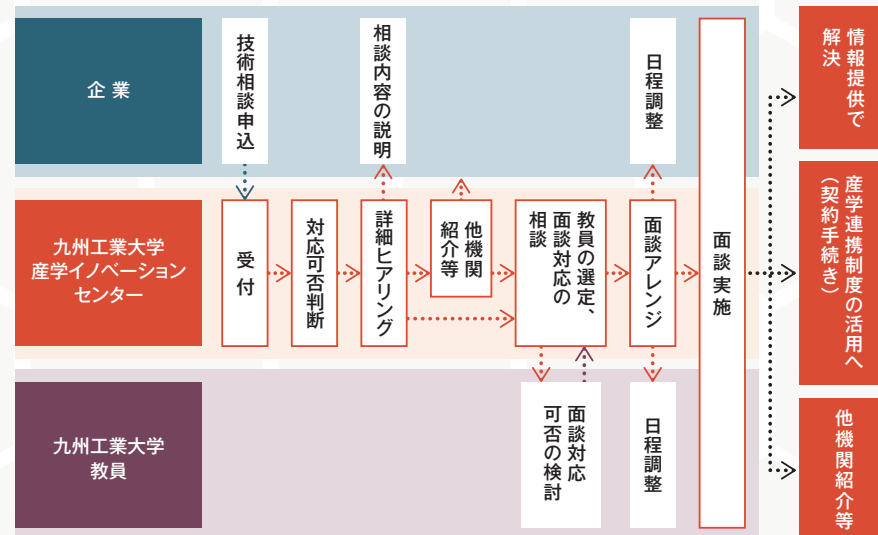
九州工業大学基金事務局
(ソーシャルコミュニケーション課内)
E-Mail : kikin@jimu.kyutech.ac.jp

02 技術相談

企業の課題解決に、九工大の技術で貢献します 九工大の知財・研究力・施設を活用しませんか

- 九州工業大学では、企業様からの技術相談をお受けしております（初回は無料です）。技術相談について、下記の「技術相談依頼フォーム」よりご依頼ください。ご相談内容について、学内コーディネーターが丁寧にヒアリングさせていただき、本学教員等と連携し、最適なご提案をさせていただきます。

お手続きの流れ



03 共同研究講座・社会連携講座



九工大充実のサポート体制

- テーマや関連分野に応じて研究者をコーディネート
- 知的財産権に関するご支援
- 外部資金獲得のご支援
- 共同研究の進捗管理をサポート
- その他、日常的な講座運営をサポート

お問い合わせ

共同研究講座

研究企画課産学連携係

E-Mail : ken-sangaku@jimu.kyutech.ac.jp

社会連携講座

ソーシャルコミュニケーション課

社会連携企画係

E-Mail : sc-kikaku@jimu.kyutech.ac.jp

04 主な産学官連携制度の一覧

■ 本学では、企業様の課題やお悩みに応じて、多様な産学官連携制度をご用意しています。

	共同研究	共同研究講座	社会連携講座	受託研究	寄附講座
 知的財産権	共有可（※）		大学との協議による	大学に帰属	
 学内・学外PR	—	講座名に企業の 名称使用可		—	講座名に企業の 名称使用可
 連携する教員（九工大）	企業が希望する 教員				大学側が招へい する教員
 企業からの派遣	・ 共同研究員 （任意） ・ 研究料 ＝月額 35,000円	・ 共同研究講座教員 （必須） ⇒ 特任（准）教授 等の称号付与 ・ 民間等共同研究員 （任意） ⇒ 研究料 ＝月額 35,000円	・ 社会連携講座等教員 （必須） ⇒ 特任（准）教授 等の称号付与 ・ 共同研究員 （任意）	—	大学が招へいした 教員となった 場合は可能
 運営／進め方	大学と企業が 共同で実施	大学と企業が共同で運営 （大学幹部が関与）		大学が実施	大学側が運営
 税制上の優遇	特別試験研究 税額控除制度	・ 増加試験研究費税額 控除制度 ・ 特別試験研究税額 控除制度	—	全額損金算入可	
 間接経費等	直接経費の30%				共通経費として 内数で10%相当
 効果	共同研究員が 学位を取得できる 可能性	・ 大学リソースのフル活用 ・ 学生へのPR効果 ・ 企業の研究者を教員ポストで派遣 ・ 教員同士の連携 ・ 共同研究員が学位を取得できる可能性		手軽に研究 成果を獲得	学生への PR効果大
 留意点	企業も研究に 関与します。	共同研究講座教員は大学 が雇用します（人件費相 当は研究経費として計上 していただきます。また 大学の職務規定に基づき 勤務いただきます。）。 人材育成等を継続的に行 う拠点を設置いただきま す。社会連携講座教員は 大学が雇用します（人件 費相当は講座経費として 計上していただきます。ま た大学の職務規定に基づ き勤務いただきます。）。		—	寄附のため 研究成果は 対価では ありません。

（※）協議の上、以下の取扱いから選択できます

- ① 本学と外部機関の貢献率により持分を定めて共有する取扱い
- ② 貢献率によらず持分を定めて両者が共有する又はいずれか一方の当事者が単独で保有する取扱い
- ③ いずれか一方の当事者の持分を他方の当事者に持分譲渡する取扱い

05 GYMLABO @戸畑キャンパス

産学官交わりの形成拠点

■ 学生や教職員の共創、学生や教職員と企業や地域の共創、スタートアップにつながるアイデア創出など、多様な連携やアイデアを生み出すことを目的とした施設です。オープンスペース、会議室、リモート会議ブースなどを備え、ドロップイン利用（¥500／日）や九工大会員の方もご利用可能です。また、施設の一部を貸し切ったイベント開催なども可能です。（別途利用料が必要です）様々な繋がりづくりのためのイベント等を多数開催していますので、是非ご参加ください。また、イベント企画のご相談もお待ちしております。



定期開催の交流イベント

九工大会員企業様等との連携によるイベントも多数開催しています

PICK UP ジムトーク

特定のテーマに基づき交流するイベント



PICK UP 企業 meeeeeet!

学生と企業の出会いを目的とした交流イベント



料金表

コワーキングエリア	500円／日※1
会議室	1,000円／時※2
セミナールーム	1,500円／時※2
カンファレンスルーム	2,000円／時※2
イベントスペース貸切	8,000円／時※2

※1 九工大会員は一部無料
※2 九工大会員は半額で利用可

シェアオフィス

貸オフィススペース
15万円／月
(6名部屋、休日利用可)

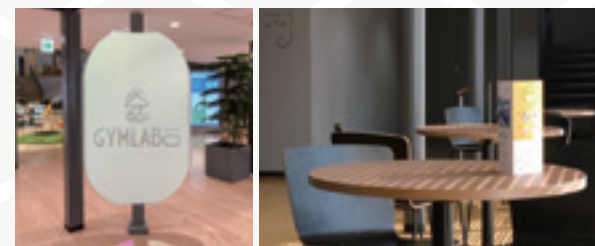
※九工大会員のみ



CHECK! 広告プランのご紹介

館内での広告(デジタルサイネージ、ポスター掲示、三角POP等)や多数の学生が登録している公式LINE、Instagram等を活用した企業広報が可能です。お気軽にご相談ください。

ゴールドプラン	100万円 (デジタル広告+ポスターや三角POPの広告)
シルバープラン	50万円 (デジタル広告)



お問い合わせ

ソーシャルコミュニケーション課
社会連携企画係
E-Mail: sc-kikaku@jimu.kyutech.ac.jp

GYMLABO



06 リカレント・リスキリング教育

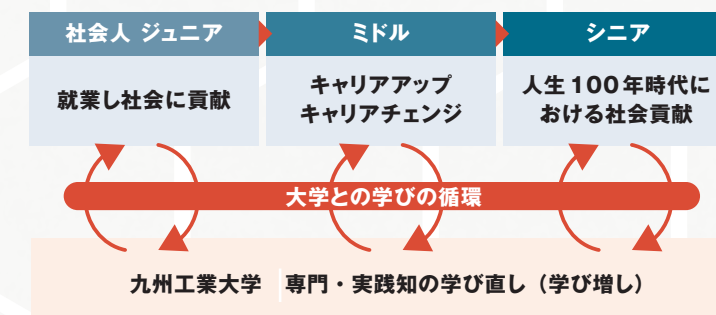
社会人の新しい“学び”を創造「Kyutech ARISE」

■ 国立大学法人九州工業大学のもつ教育リソースを活用した卒業生やエンジニア等の社会人向けリカレント・リスキリング教育および研修、就業支援事業等の生涯学習支援を行う人材育成プラットフォーム会社です。

Kyutech ARISE のMVV

Mission	生涯活躍できるエンジニアや社会人修士・博士等の高度技術者を輩出することを使命とします
Vision	大学と企業が協働し、社会を変革できる学びのプラットフォームの構築を目指します
Value	プラットフォームに蓄積された専門知（大学）と実践知（企業）を、ニーズに合わせて創造し価値を高めます

「生涯学習支援」として、人生の歩みに合わせた テイラーメイドでの学びと実践の循環を創出



九州工業大学が手がけた コンテンツをベースに社会人の “学び”を実現する プラットフォームを構築

交流事業

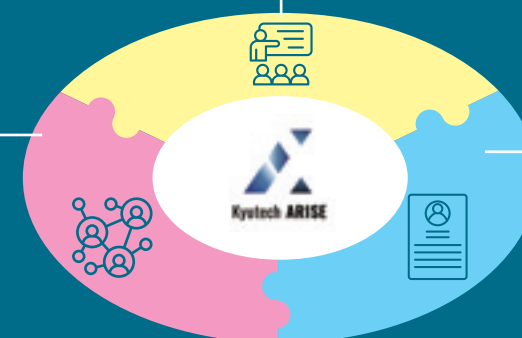
オンラインコミュニティサイト「Kyutechコミュニティサービス」(※)を活用した交流イベントやセミナーなどを開催。

研修事業

九工大監修の教育コンテンツでエンジニアのキャリアアップを図り、九工大及び提携企業のコンテンツをカスタマイズして、企業等のニーズに合わせた人材育成研修として実施可。

コンサルティング 就業支援事業

人材育成のほか卒業生や、就職を希望する講座受講生には求人情報を提供。



※Kyutechコミュニティサービスについて、詳細は7ページをご覧ください。

開講予定 のコース

AI・データサイエンスコース

データを用いた事業効率化・事業開発の基礎能力をつける

高度ソフトウェアエンジニアコース

プログラム開発における作業効率改善と品質向上手法を学ぶ

DX経営人材コース

マネジメントに必要なビジネススキルとマインドセットおよびIT素養を培う

専門人材特化型コース

測量や制御など専門分野を極める

お問い合わせ

株式会社 Kyutech ARISE
E-Mail: info@kyutech-arise.co.jp

九州工業大学入試・教育接続課
リカレント・リスキル教育推進係
E-Mail: co-recurrent@jimu.kyutech.ac.jp

詳細はHPを
ご覧ください



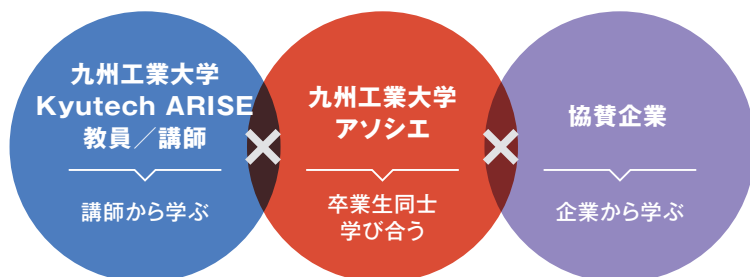
07 with Kyutech (Kyutech ARISE 会員制度)

九州工業大学の教員から学び続ける、九工大アソシエと学び合う
産学連携で共創する、生涯リスキングのプラットフォーム



with Kyutech

九州工業大学で学んだ仲間(アソシエ)が、
修了後もずっと学べる場所



ご利用料金

	パートナーシップ費用(年額)	ブロンズ	プラチナ	ダイヤモンド
		440,000円	880,000円	2,200,000円
サレシス項目	「ウェブで学ぶ」への閲覧 講師陣の教育コンテンツおよび最新エンジニアリングを学ぶwebページのURL限定公開	○	○	○
	「セミナーで学ぶ」 交流セミナー(オンサイト、オンライン)への参加 アソシエ、講師、協賛企業、連携教育機関等の学び合いの場、講師陣、研究者、企業による最新のエンジニアリングなどの情報を提供	○	○	○
	懇談会 (セミナー終了後)への参加(有料)	○(1名まで)	○(5名まで)	○(10名まで)
	優先登壇権 依頼/了承の上、「ウェブで学ぶ」へのURL限定公開	-	○(2回/年)	○(4回/年)
	研修受講チケット※1	28万円相当分	40万円相当分	80万円相当分
	Kyutech ARISE HPへの掲載 企業名、ロゴとHPリンクの掲載	企業名のみ掲載	○	○
	パートナー企業限定TOP交流会 九工大学長・役員、登壇者などを含めた交流の場(年2回)	○(1名まで)会食費別途	○(2名まで)会食費含	○(5名まで)会食費含
	KCS※2への企業情報の投稿 企業での取り組み情報、企業PR、求人情報	1回以内/4週	1回以内/2週	1回以内/週
	パートナーシップ×キャリアフォーラム 採用を意識しつつ、キャリア醸成・ビジネス機会も含むフォーラム(年1回)	参加費別途	○	○

※1 継続契約された場合は翌年度まで持ち越し可能。※2 KCS: 九工大アソシエが集うウェブ。

08 Kyutech コミュニティサービス

絆を強め、輪を広げるオンライン交流サイト

- Kyutech コミュニティサービスは、卒業生、在学生、各種リカレント・リスキング教育を受講された方などをはじめ、企業様との繋がりを維持、発展させることを目的としたオンラインコミュニティサービスです。2024年7月よりサイトを開設し、順次サービスを開始しております。企業様専用掲示板にて、卒業生や在学生とメッセージのやりとりやお知らせなど掲載いただけます。



お問い合わせ

Kyutech ARISE 会員制度について

入試・教育接続課リカレント・リスキル教育推進係
E-Mail: info@kyutech-arise.co.jp

Kyutech コミュニティサービスについて

ソーシャルコミュニケーション課社会連携推進係
E-Mail: sc-renkei@jimu.kyutech.ac.jp

09 就職関連イベント

自社PRに、人材発掘に、本学の就職関連イベントを活用しませんか

- 本学では学内合同企業説明会の他、企業様のご協力の下、就職の動機付けに繋がるよう、学部1～2年生から参加できる企業との交流会やリクルーター訪問など様々なキャリア関連イベントを開催しています。

学内合同企業説明会

九工大生の採用に意欲的な企業・官公庁をお招きして、3日間にわたってオンライン形式で開催しています。
2024年度は192社の企業等に参加いただきました。現在は参加企業と学生、両方の満足度を重視して過去5年の就職状況や学生参加実績などを参考に招待制で、3月上旬に実施しております。

参加企業・学生数(延べ)

2021年	524社	5,342名
2022年	427社	2,367名
2023年	275社	1,540名

参加した学生の声

実際に企業の方の話を聞けて、社内の雰囲気やどのような企業なのかということが知れて実感がわきました。

参加学生アンケート結果

とても満足
満足
95%

参加費：九工大会員で九工大ブロンズ会員以上の方は、参加費無料です。

※九工大会員について、詳細は1ページをご覧ください。

お問合せ先

教育支援課キャリア支援係
E-Mail: gak-syushoku@jimu.kyutech.ac.jp

10 有給インターンシップ

企業の課題解決と生産性向上に、北九州市、FAIS、九工大が連携して貢献します
事業の課題解決やDX導入など様々な課題に、学生のアイデアやスキルを活用しませんか

- 北九州市ロボット・DX推進センターに寄せられる企業の課題に対して、九工大生が給与付きインターンシップとして参画し、共創による課題解決を目指します。北九州市と九州工業大学の連携事業であり、北九州市及びその周辺市町村に事業拠点のある企業様にご利用いただけます。

活用のメリット・効果(活用実績)

1

学生への企業や
業界の認知度向上

2

学生が持つ専門的スキルや
柔軟な発想力などを活かし、
共創による課題解決(助け)

3

共創によるDXマインドセット
醸成など、生産性向上のきっかけづくり



FAISと連携した産業用ロボット操作実習の様子



企業と学生との共創活動の様子

WEB申込はこちら



お問い合わせ

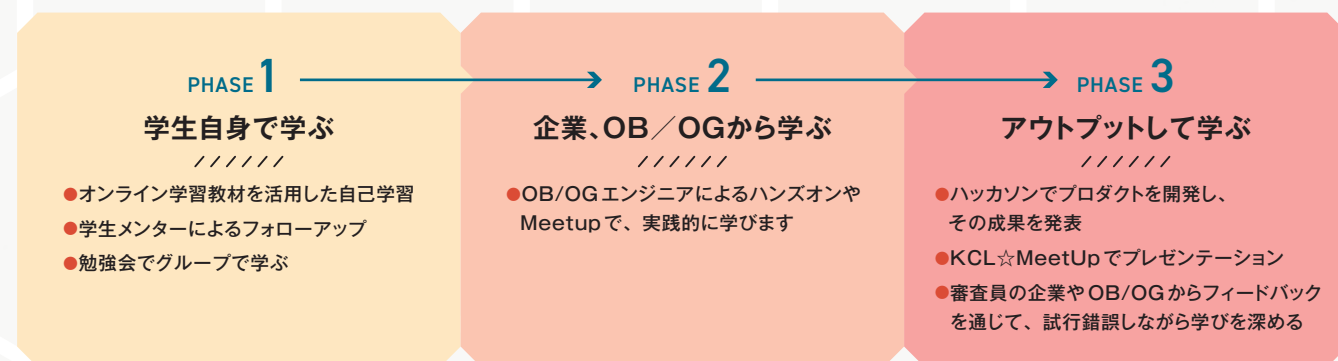
ソーシャルコミュニケーション課社会連携企画係
E-Mail: sc-kikaku@jimu.kyutech.ac.jp

11 ITエンジニアリングスキルアップ講座(KCL)

KCL Kyutech Code LAB

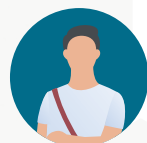
- KCL (Kyutech Code LAB) は、プログラミングをキーワードに「世の中の課題をIT で解決できるエンジニアの育成」を目指した、産学連携の正課外教育プロジェクトです。KCLの主な特徴は、実践的な学びの場を提供することにあります。

企業、OB/OG、大学が連携してITエンジニアに必要なスキルとマインドを育成するための3つのフェーズ



参加学生の声

プログラミングができないことに危機感を覚え、スキルを身につけたいと思い参加しました。企業の方とのMeetupや会社訪問など、KCLならではの貴重な経験が魅力です。普段はなかなか企業の方と気軽に話す機会がありませんが、ここではざっくばらんにお話ができて、多くの学びを得られました。



情報工学部 4年

メンターへの質問や企業エンジニアのセミナー参加など、工学部では得られない貴重なサポートが魅力です。KCLでできた仲間とともに外部のハッカソンにも挑戦しました。人と関わることが好きな方や、自分の専攻以外の知識を深めたい方にKCLはおすすめです。



工学部 4年



企業の方を講師にお招きしたプログラミング勉強会の様子



KCLハッカソン最終報告会の様子

お問い合わせ

KCL運営事務局（教育支援課キャリア支援係内）
E-Mail：co-kcl@jimu.kyutech.ac.jp

12 九州工業大学基金について

未来のエンジニア育成に温かいご支援をお願い申し上げます

- 九州工業大学基金は、本学の教育研究を支援し、環境を整備・充実させていくことを目的として、2016年に創設しました。九州工業大学は1909年に開学以来、「技術に堪能なる士君子」の養成という建学の理念の下、品格と創造性を兼ね備えた世界で活躍できる高度技術者を育成し、産業界の発展に貢献してまいりました。本基金は、皆様の温かいご支援と本学の教育研究活動を繋ぐ「架け橋」となり、世界最先端の研究力を保持する質の高い高等教育をより一層推進する事業に取組み、社会に貢献してまいります。

ご寄附の活用例

大学支援

全学的な環境整備、教育研究活動支援に活用します。学部学科やキャンパスなど、ご支援先を指定してご寄附いただくことも可能です。



学生支援

学生プロジェクトや部活動等の課外活動支援、女子学生活躍支援、留学生支援、修学支援など様々な学生支援に活用します。学生支援の内容を指定してご寄附いただくことも可能です。



研究支援

研究センター支援

研究フェーズに応じた各種研究センターの研究活動支援に活用します。センターを指定してご寄附いただくことも可能です。

若手研究者支援

学生またはポスドク等の若手研究者の研究活動や論文刊行等の支援に活用します。



顕彰

累計寄附額が本学基準に達した方を対象に、感謝の意を込めて顕彰させていただきます。詳細は担当窓口までお問合せください。

高額御寄附者顕彰

銘板の種類	寄附累計額
ゴールドプレート	1,000万円以上
シルバープレート	500万円以上
ブロンズプレート	100万円以上
ホワイトプレート	50万円以上



感謝の集いへご招待

学長との懇談、ご支援いただいた学生との交流などお楽しみいただけます。



税制上の優遇措置

本学は、法人税法上の指定寄附金（法人税法第37条第3項第2号）として指定されており、寄附金の全額を一般の寄附金の損金算入限度額と別枠で損金算入できます。

お問い合わせ

九州工業大学基金事務局（ソーシャルコミュニケーション課内）
E-Mail: kikin@jimu.kyutech.ac.jp